

**平成30年度 製錬・リサイクル研修 リサイクル(含む廃掃法)コース
受講生募集について**

一般財団法人国際資源開発研修センター 国際資源大学校では、我が国の資源の安定的確保及び安定供給に携わる人材を育成する為の事業を実施しております。
その一環としてこの度2週間の日程にて製錬・リサイクル研修 リサイクル(含む廃掃法)コースを開講します。
つきましては、下記の通り受講生の募集を行います。
ご応募をお待ちしております。

記

1	研 修 内 容	<p>鉱物資源の乏しい我が国において、持続可能な循環型社会を形成していくためには、非鉄金属のリサイクルとその基礎となる非鉄金属製錬に係る産業の発展が重要です。</p> <p>この研修は、非鉄金属製錬及びリサイクルの国際的な事業環境から個別のプロセス、更には関連する法規類までを学習することにより、製錬・リサイクルに対する理解と課題の発見、新たな問題点への対応を含めた知識の習得を目的とします。</p> <p>具体的には、製錬における効率的リサイクル原料投入、リサイクルに必要な処理に関する理論、並びにその技術に焦点をあて、非鉄製錬の基本的な考え方、熱力学、電気化学、物理選別技術、分析、サンプリング、マテフロ、及び、法律関係等を学習し、東北・北陸地区におけます製錬所、多様な廃棄物リサイクル・処理工場、大規模な最終処分場、等の見学を行います。</p> <p>このため、講義の理解を深める上においては、熱力学、電位pH図・状態図の見方、選鉱・物理選別技術、法規関係一般などを学習されてからの参加が、より効率的です。</p> <p>また、研修生はグループに分かれ、研修最終日にグループ毎の課題発表プレゼンテーションを行って頂きますので、テーマの自主的な選定と効率的なグループ議論のため、研修参加までに自らが現場で抱えている問題やその対応策などを事前に整理してからの参加が望ましいです。</p>
2	講 師	政府系機関、大学、関連企業等の学識者及び実務経験者
3	研 修 期 間	平成30年11月5日(月) ～ 平成30年11月16日(金)
4	研 修 場 所	当校講義室、及び各見学先 (詳しくはカリキュラムをご参照下さい)
5	定 員	20名程度
6	対 象 者	入社3年以上を目処に、製錬及びリサイクル関連業務に従事する者又は従事を予定する者
7	受 講 料	<p>40万円/人 受講料は研修負担費及び施設運営協力費を一式としております。</p> <p>ただし、下記については別途、ご負担頂きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赴任交通費 ・帰任交通費 ・通信運搬費 ・滞在費(宿泊代、食事代) <p>受講確定通知後、各地のホテル宿泊希望をお伺いします。(見学先や研修場所に近い場合、自宅からの通いも可能です。)</p> <p>宿泊費は小坂宿泊分は小坂ゴールドパレスへ、その他の宿泊分については旅行代理店へ直接支払いとなります。 支払方法は、現金振込、クレジットカード払い、会社宛請求書発行から選択頂けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学に係る移動費 <p>別途各社宛に弊社より請求書を発行いたします。</p>
8	申 込 期 限	平成30年10月22日(月)
9	受 講 確 定 通 知	平成30年10月23日(火)までに研修担当者及び研修受講者に連絡します。
10	受 講 料 納 付 方 法	<p>受講確定後に請求書を送付します。 受講料の振込期限は10月末を予定しております。</p>
11	申 込 書 受 付 お 問 い 合 わ せ 先	<p>一般財団法人国際資源開発研修センター 国際資源大学校 研修部門 〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館9番地3 TEL:0186-29-3825 FAX:0186-29-3845 E-mail: kudo.takako@jmec.or.jp</p>